

### 1. 共通するキリスト教の伝統

キリスト教の風習が、私たちの日常生活の中に溶け込んでいることを挙げてみよう。

(例) クリスマス、教会のある景観、お店の営業日 など

### 2. 三つに分けられる宗教と言語

(1) 資料Ⅰを見て、宗派の分布の特色を表にまとめてみよう。

宗 派	分 布
プロテスタント	ドイツなど北部
カトリック	イタリア、スペインなど南部
正教会	ギリシャ、ロシアなど東部

(2) 資料Ⅱを見て、言語の分布の特色を表にまとめてみよう。

言 語	分 布
ゲルマン系言語	ドイツなど北部
ラテン系言語	イタリア、スペインなど南部
スラブ系言語	ポーランド、ロシアなど東部

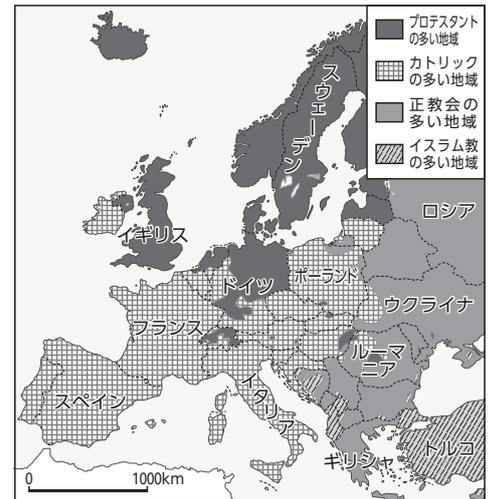
(3) 資料Ⅰと資料Ⅱを比較して、気付いたことをまとめてみよう。

(例) プロテスタントとゲルマン系言語、正教会とスラブ系言語など、宗派と言語の分布に共通点がみられる。

(4) ヨーロッパで多様な言語が用いられている理由を考えてみよう。

(例) ・多くの民族が居住しているから。  
・さまざまな地域から移民が流入しているから。

資料Ⅰ ヨーロッパのキリスト教の宗派の分布



資料Ⅱ ヨーロッパの言語の分布



### 3. 多様な文化が共存する社会

近年、ヨーロッパでキリスト教以外の信仰や文化をもつ人々が増えている理由を考えてまとめてみよう。

(例) イスラム教を信仰している国や地域からの移民が増加しているから。

#### 本時のまとめ

◆ ヨーロッパの宗教にみられる共通性と多様性について、説明しよう。

(例) キリスト教を信仰する人が多いという点で共通している。一方、地域によってイスラム教などを信仰する人も存在し、多様な文化をもつ人々がともに暮らしている。